

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-7 局・課名： 消防局・警防課

事業名	消防車両等整備事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			869,157	473,205	473,975	
【目的】 火災・救急・救助等の各種災害事案に迅速かつ的確に対応するため、消防車両等を計画的に更新するとともに、社会情勢及び災害事象等の変化に合わせた消防車両を増強することにより消防力の充実強化を図り、市民の安全確保に努めることを目的とする。 【内容】 下記について、当該車両等の更新及び充実強化を図る。 1 NOx・PM法により使用期限が迫っている車両より順次更新し、全車、法のクリアを図る。 2 走行距離が15万キロを超過している高規格救急自動車の更新 3 堺市消防機械更新要領に基づく車両等には新長期排出ガス規制等に適合する低排出ガス車両を積極的に導入し、更新していく。また、更新にあたっては、使いやすい資器材等の導入を検討し、充実させていく。 【今年度要求のポイント】 緊急車両及びその他車両については、優先順位(1:Nox・PM該当車両、2:救急車両、3:軽四車両を除くその他車両、4:軽四車両)を付し、更新要求車両の重要度を明確にした。	債務負担行為 期間 H31 ~ H32 要求額(千円) 107,000	(単位:千円)				
		主要要求内容		項目	30年度予算	31年度要求額
			消防車両等整備	472,503	473,201	高規格救急自動車等
			保険料	173	160	自賠責保険料・自動車損害共済金
			公課費	529	614	自動車重量税
			合計	473,205	473,975	
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～30年度)】 救助工作車1台 大型化学高所放水車1台 消防ポンプ車2台 高規格救急自動車3台 外		【31年度】 はしご水槽付消防ポンプ車1台 特殊化学車1台 消防ポンプ車3台 水槽付消防ポンプ車3台 高規格救急自動車3台 外		【今後予定(32年度～)】 事業の継続実施	
	その他 特記事項					
	関連事業：					